

第2部 分かりやすい防衛大綱の解説

2011.2.12
北九州市立大学
基盤教育センター
准教授 戸蒔仁司

1. 「動的防衛力」とは何なのか

■ 方針転換

「従来型の基盤的防衛力構想」から脱却して、今後は動的防衛力という方針で行きましょう！」

基盤的防衛力構想
(51、07、16大綱)

動的防衛力
(新大綱)

(1) 新大綱の関連箇所その1

今後の防衛力については、防衛力の存在自体による抑止効果を重視した、従来の「基盤的防衛力によることなく、各種事態に対し、より実効的な抑止と対処を可能とし、…、活動を能動的に行い得る動的なものとして、…、即応性、機動性、柔軟性、持続性及び多目的性を備え、軍事技術水準の動向を踏まえた高度な技術力と情報能力に支えられた動的防衛力を構築する。

…、

本格的な侵略への備えについては、不確実な将来情勢の変化に対応するための最小限の専門的知見や技能の維持に必要な範囲に限り保持することとする。

イ) 防衛力の存在自体による抑止効果を重視した、従来の「基盤的防衛力によることなく、
「基盤的防衛力構想」からの離脱

ロ) より実効的な抑止と対処を可能とし、…、即
応性、機動性、柔軟性、持続性及び多目的性
を備え、軍事技術水準の動向を踏まえた高度
な技術力と情報能力に支えられた動的防衛力
を構築

水色部分は16大綱から継承

黄色部分が新大綱に独自、つまり、

基盤的防衛力構想にはよらない

「実効的な抑止と対処」を目的に

「活動を能動的に行い得る動的なもの」

(2) 新大綱の関連箇所その2

防衛力を単に保持することではなく、平素から情報収集・警戒監視・偵察活動を含む適時・適切な運用を行い、我が国の意思と高い防衛能力を明示しておくことが、...、抑止力の信頼性を高める重要な要素となってきた。このため、装備の運用水準を高め、その活動量を増大させることによって、より多くの能力を発揮することが求められており、このような防衛力の運用に着眼した動的な抑止力を重視していく必要がある。

装備の運用水準を高め、その活動量を
増大させることによって、より多くの能力
を発揮

イ) 活動量を現状以上に増大、能力を積極
的に用い、強力な展開力を明示し、抑止
に役立てる

平素から情報収集・警戒監視・偵察活動を含む適時・適切な運用を行い、我が国の意思と高い防衛能力を明示しておく

ロ) 分野の重点化を計り、

ハ) その際、ISR強化による常続監視を特に強調

(3) 新大綱の関連箇所(その3)

本格的な侵略事態への備えとして保持してきた装備・要員を始めとして自衛隊全体にわたる装備・人員・編成・配置等の抜本の見直しによる思い切った効率化・合理化を行った上で、真に必要な機能に資源を選択的に集中して、防衛力の構造的な変革を図り、限られた資源でより多くの成果を達成する。

限られた資源でより多くの成果を達成する

イ) 16大綱からの踏襲

真に必要な機能に資源を選択的に集中

ハ) この部分が新大綱に独特の表現

まとめ

「動的防衛力」とは何か？

資源を特定の重要分野に集中化しつつ、
ISRを含む運用水準を高め、
我が国の意思と高い防衛力を明示する
ことによって、
周辺国に対する抑止力と対処能力を強
化するための総合的防衛力

2. 動的防衛力は何を目指すのか

新安保懇、2010年8月

報告書『新たな時代における日本の安全保障と防衛力の将来構想』

「多機能・弾力的・実効性を有する防衛力を引き続き目指すべきことは当然」

「多機能・弾力的・実効性を有する防衛力の考え方を引き継ぎつつ」

= 動的防衛力は16大綱の「多機能・弾力的・実効性を有する防衛力」の強化発展バージョン。

16大綱の「多機能・弾力的・実効性を有する防衛力」との違い

= 「力点のウェイト付け」が異なる

南西の島嶼防衛、周辺海空域、全般を通じた常続監視の徹底、が強調されている

16 大綱以降の周辺情勢の変化

- (1) 弾道ミサイル問題を含めた北朝鮮問題をめぐる緊張の激化
- (2) ロシア極東方面における軍事動向の活発化
- (3) 中国海軍の東部方面への海洋進出傾向の高まり

ロシア情勢

「ボストーク(東方)2010」大規模演習

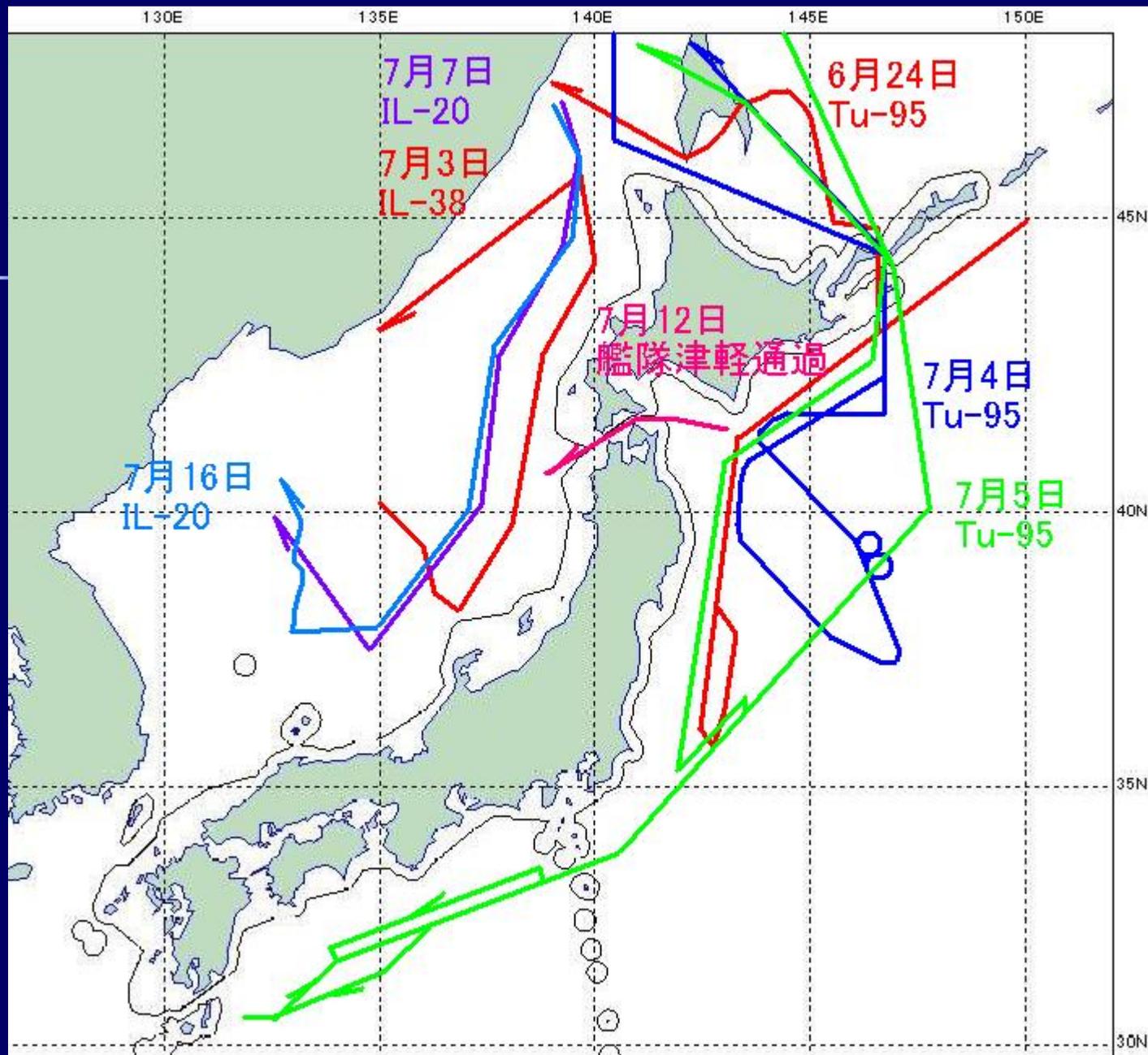
期間...2010年6月29日～7月8日

規模...総勢2万人規模

極東軍管区、シベリア軍管区、ヴォルガ・ウラル軍管区
の地上軍 + 北洋艦隊・黒海艦隊の海上兵力、+
遠距離航空部隊、輸送航空部隊の航空兵力

内容...軍事再編の総合的な成果検証

択捉島の演習場でも師団規模で演習



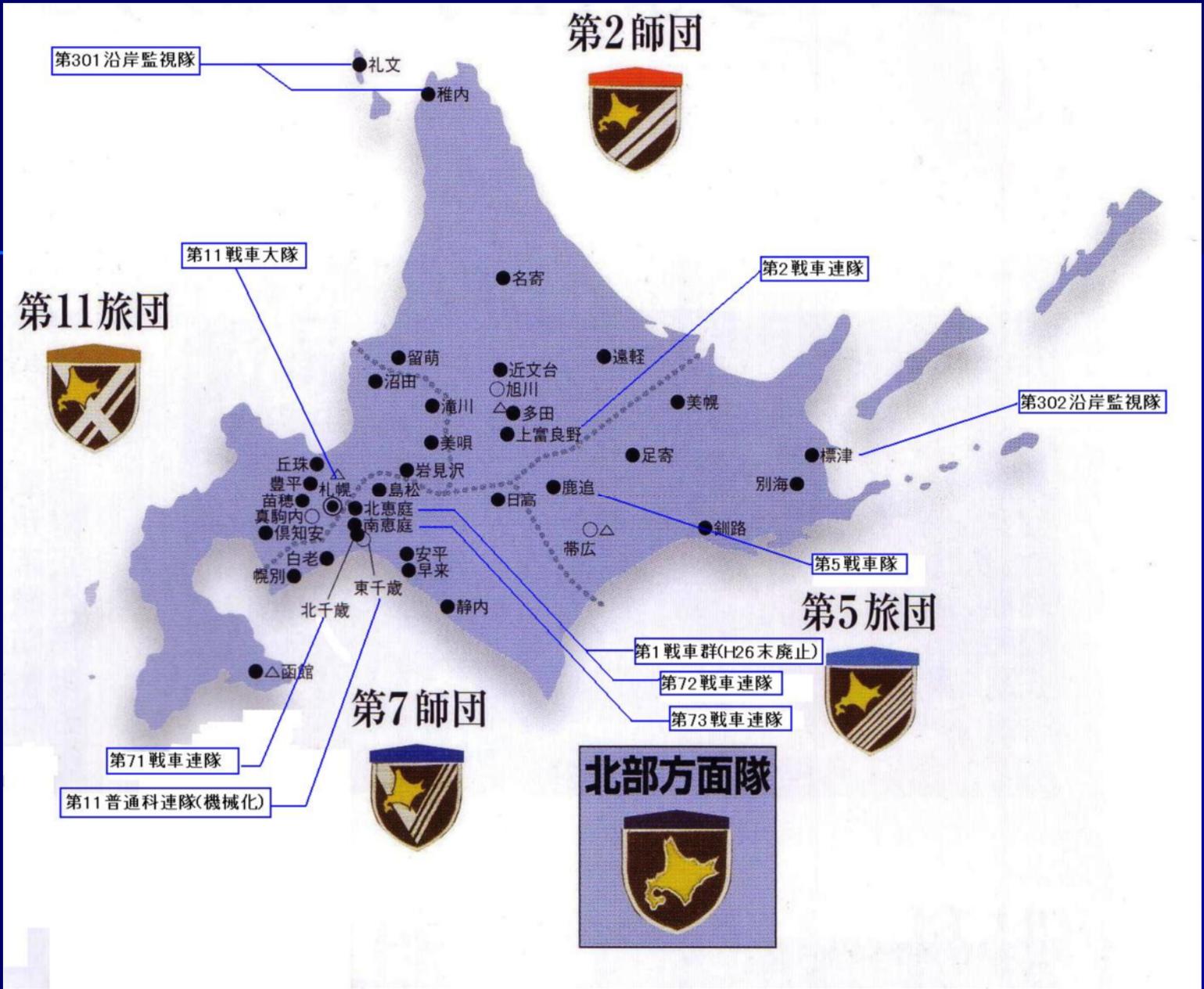


MISTRAL

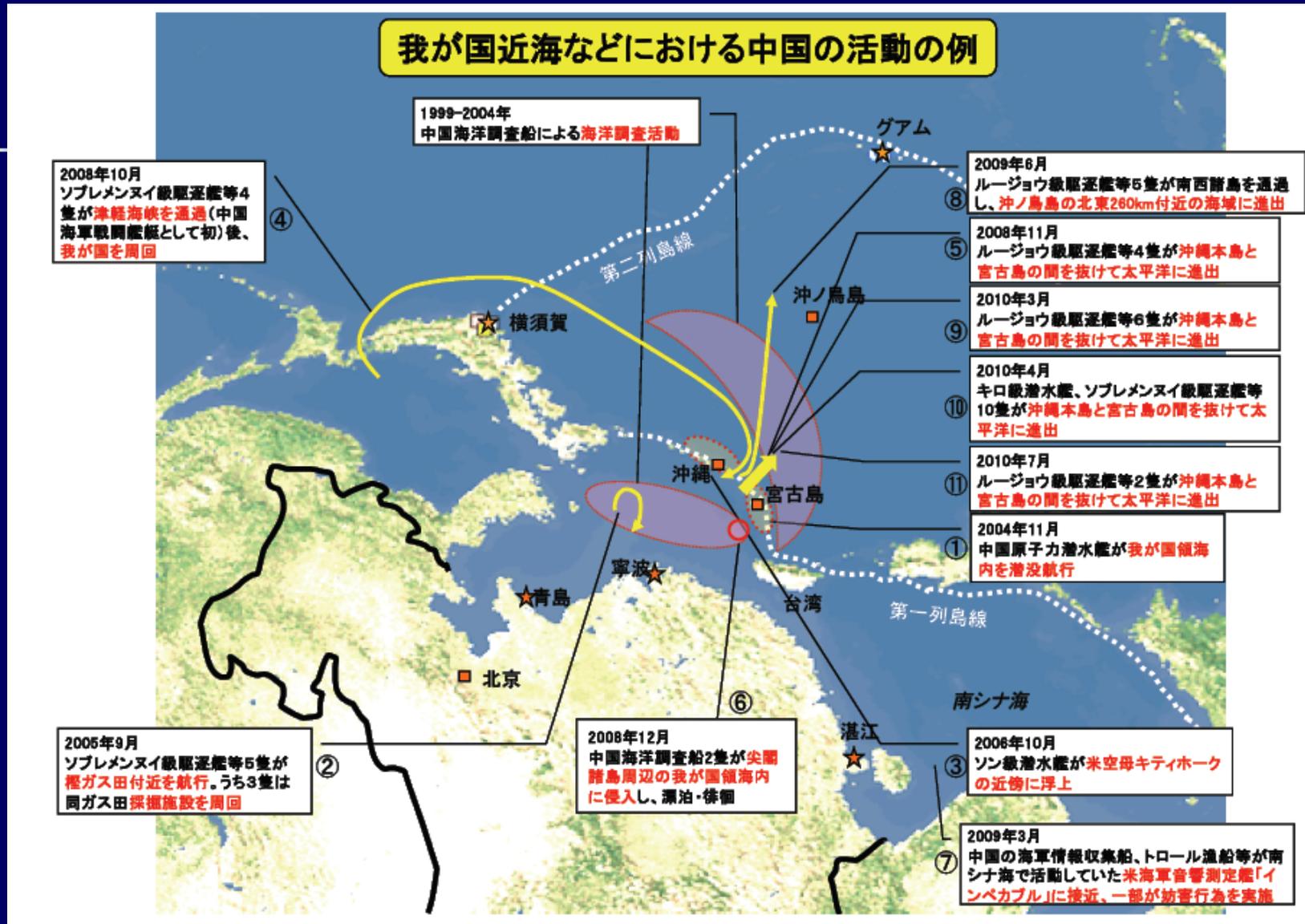
6/2006, *Ships of the World* / 1305010

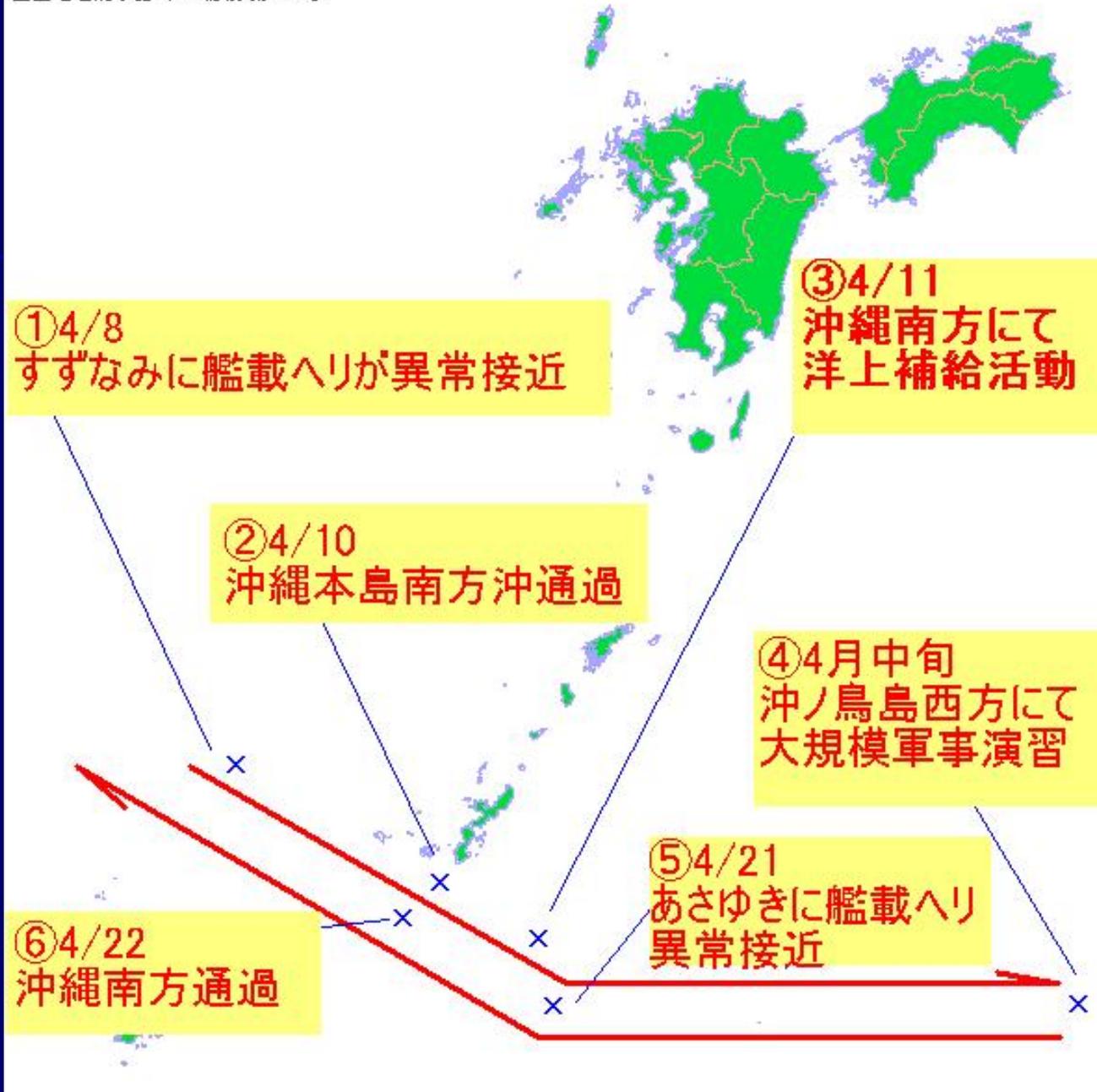
jfs.janes.com

[出典]Jane's Fighting Ships 2010-2011, p.261

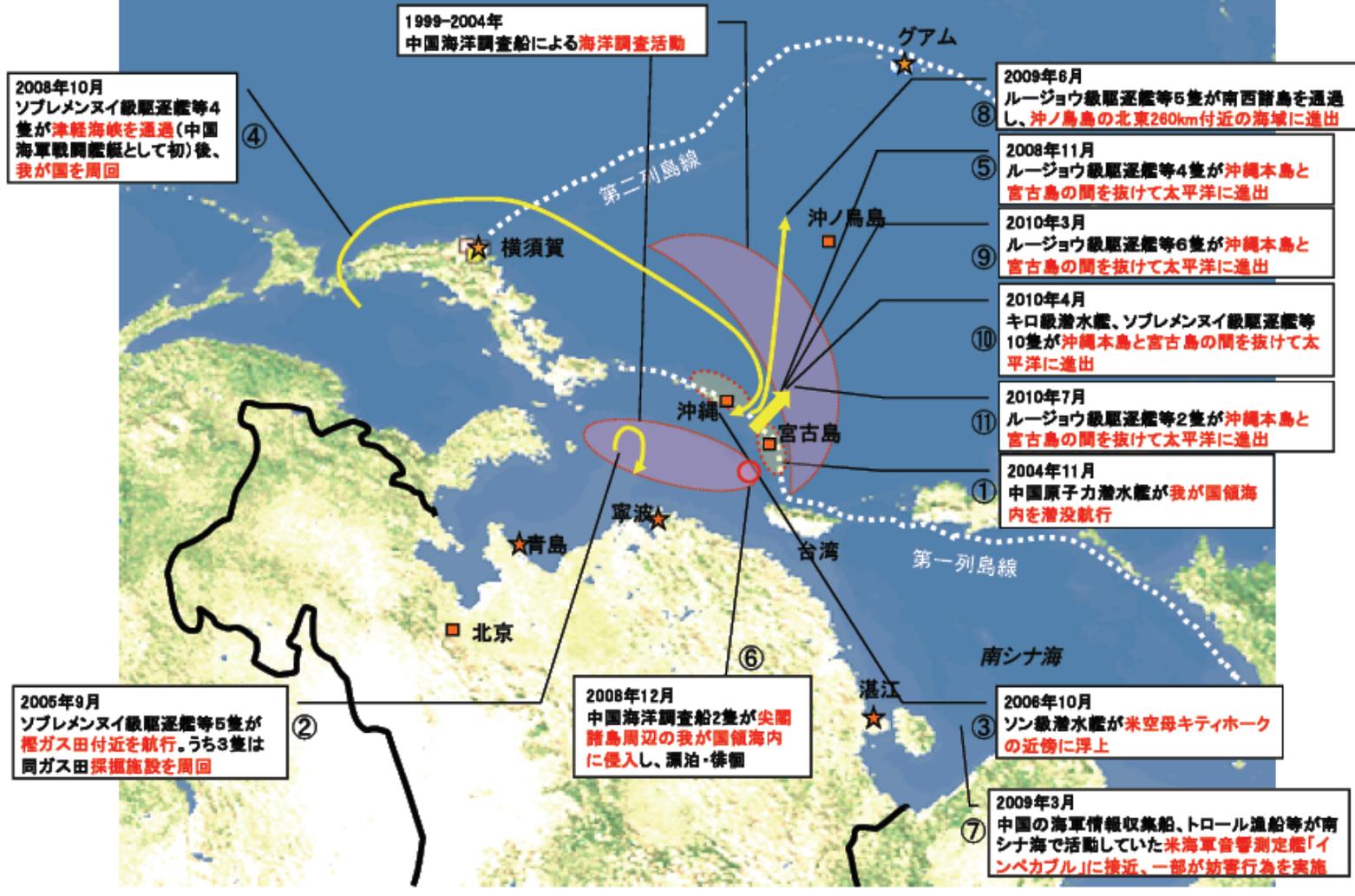


(3) 中国海軍の周辺への海洋進出傾向





我が国近海などにおける中国の活動の例



中国の海洋戦略について

- 「第1列島(防衛)線」「第2列島(防衛)線」の内側での制海権の掌握
- 「接近阻止・領域拒否」(A2/AD)能力の重視

3. 課題

「南西方面」重視で間違いないか？

ロシア問題は検討しなくてよいのか？

これ以上の「機動力」は何が担保するのか？

BMD体制は大丈夫か？

